



web

溪泉

滋賀県立日野高等学校

溪泉同窓会

第19号

2016. 1. 12.(火)

編集と発行：滋賀県蒲生郡日野町上野田150 日野高等学校内 事務局 0748-52-1200

謹賀新年



会報『溪泉』第6号は届きましたか

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年11月20日付で同窓会報「溪泉」第6号を会員の皆様のお手許に送付させていただきましたが、ご覧いただけましたでしょうか。ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

もし万一届いてないようでしたら至急事務局までお知らせ下さい（このホームページでも見られるように添付しています）。

常任幹事会を行いました

12月14日に今年度第3回常任幹事会を行いました。議題に先立って、校長先生から母校の近況報告があり、夏のびわこ総文で音楽部などが活躍したこと、文化祭で全クラスが合唱に取り組んだこと、2年が沖縄修学旅行で三線の演奏や歌で交流したこと、生徒会関係では、夏休みに日野町主催の子どもサミットが行われ、町内の小中学生と交流したこと、スマホの自主規制に取り組んだことなど、注目すべき内容が多くありました。



溪泉会館(旧同窓会館)の一部修繕を承認



現在は吹奏楽部が練習や楽器の収納に使っている溪泉会館が雨漏りするようになったので、修繕をお願いしたい、との提案がありました。

見積もりによると、全面改修には約530万円、応急対応でも約27万円が必要とのこと。今後の活用ともかかわって、積極的な利用計画があるなら寄付を募ってでも、という意見から、老朽化がひどくこの際撤去

をとという意見までありましたが、最終的には、一般会計で支出できる程度なら応援して部分改修を、という意見に落ち着き、修繕案が承認されました。

次年度活動計画では生徒との交流を

P T Aがこれまでから文化祭にカレーの店を出しておられるのと同様に、同窓会のテントで模擬店を行い、生徒と交流できないかという意見が出されました。学校や生徒会とも相談し、具体化できるか検討することになりました。

お二人の会員がテントを寄贈

P T A広報「ひばりの」などですでに紹介されていますが、本会会員の奥田順さんと松嶋弘子さん（ともに、昭和36年3月卒業で、現在は大阪にお住まい）からテントを寄贈していただき、秋の文化祭で披露。さっそくP T A模擬店に活用させていただきました。

お二人は、平成24年秋の叙勲を受けられ、これを記念して母校にご寄付をいただいたものです。

名簿発行のための

調査が行われます

今年は、5年に一度の本会の名簿『溪泉』14号を秋に発行します。昨今、同窓会名簿を使った詐欺などが横行し、名簿の発行そのものを取りやめにする同窓会なども見られます。

ただ、高校統廃合の動きや地域再生の取り組みなどともかかわって、名簿は必要なものと私たちは考えています。（株）サラトの厳正な管理の下に、悪質な業者などが不正な手段で入手することを最大限に防止しますので、アンケートはがきの返信、住所不明者調査への協力等をお願いします。

なお、電話番号や勤務先の非掲載等の希望はその旨お知らせください。また、流出防止のため旧号の引き取りについてもサラトと折衝しています。

